

文芸欄が 変わります！

次号 11 月号より文芸欄投稿
作品から各部門優秀作品を選
考し、記念品を進呈します。

【詳細】 5月号・7月号・9月号の文芸
欄に掲載された作品の中から
部門ごとに選考を行い優秀作
品を11月号にて発表します。
11月号・1月号・3月号投稿
作品は5月号にて選考発表。

優秀作品に記念品を進呈 お楽しみに！

注： 投稿の際はクラブ名、氏名、
住所、電話番号等はしっかりと
記入してください。
次回より投稿はおひとり1句
(1首)とさせていただきます。
投稿は会員の方に限ります。



古里の谷渡りゆく青田風

中谷 弘枝

高原ささゆり会（北区）

兵児帯のピンクピョンピョン夏祭り
尾崎 順子
昨日今日やと涼風有馬川
笠井 照子
クルージング浴衣の君はキラキラし
佐藤かなめ

沙羅の下お国なまりの行き交うて

風天忌いってことヨと笑いたい

短冊に想いを込めて願ひ川

草刈りて滴る汗でスイカ喰らう

ひまわり句会（北区）

子供たちどろんこになって田植かな
石井 敏子
茎太く紅く咲きたりアマリリス
辻 寿賀子

ひよどり台句会（北区）

遠足児声の溢るる無人駅
金田美恵子
はつなつの天日に干されさくらえび
塩見 光子

宝愛句らぶ（中央区）
風薫る世界遺産の飛鳥かな
ベランダのトマト一個の収穫祭
雨上がりあじさいの花ダイヤなり
明治期にナース誕生風薫る
薫風を浴び散策の京の街
六甲の峰の豊かさ風薫る
丸めたるナースの髪に風薫る

和子
悦子
千枝子
道子
和志

梅の美会（兵庫区）

読み耽ける独りの世界梅雨籠り
目的地いつ着くのやらかたつむり
水たまり飛んではしゃぐや梅雨の子ら

大沢句会（北区）

海風に押されてくぐる茅の輪かな

達筆な友の手紙や新樹風

藤井 歌子
山田 朝子
栗野 富江
西山 純子
山田三恵子

短歌

高原ささゆり会（北区）

私には冬至のほうが夏至よりも

秋分よりも春分が好き

深夜聴く渥美清の七つの子

クスツと笑い心のみぬ

子に孫にいとしさの連鎖持つことを

夢見たことも我にはありと

夢の中久しぶりねと笑いあう

電話をすると初七日の朝

時折を詠む無心の心教わりて

幼き私の思い出起こし

佐藤伸二郎

佐藤かなめ

中井 裕子

箱守喜久子

島田 脩

◆個人

半世紀秘めたる面影ほろ酔いの

胸に今宵の月も滲んで（灘）上田 節子

「遠足の前の夜みたい」と言いながら

パッキングする明日旅に出る（北）乾 外志

夢の中ハンドル握る高速道

とつくにしている免許返納（須）江口 啓子

シリウスは貴方が一番好きな星

今でも夜空を見上げてますか（須）蔭山 宮子

古希越えの県庁所在松江にて

八雲ブームにあやかり開く（西）吉野 洋子

水田に残雪の山映り込む
夏めくやグラウンドの土白く跳ね
推敲に一息入れる新茶汲む

田中 弘子
中井 光子
矢谷登美子

見山台新樹会（北区）

新学期花いちもんめ多数決

ネモフィラの青きうねりを一万歩

台風一過目には眩しき青若葉

梅雨晴間ケキョケキョと鳴くウオーケ路

閉校の庭に老桜静まれり

高石 勝行
貞永 弘子
佐溝満喜子
松隈 弘子
石本 宏一

五色山健寿会（垂水区）

故郷は湖底にありと不如帰

紫陽花の色を数へて雨籠

新茶汲む茶どころの菓子すすめつつ

洋上の朝日を拝す夏の旅

ハイカラな父の傾げる夏帽子

夏の月無言の床に始発まつ

智子
眞みこ
波音
くに子
穂花
淡峡

きらく句会（西区）

夏椿ほろとこぼれし半日陰

親つばめえさ待つ子等へまつしぐら

風鈴の音に合わせて沸くやかん

暴れ梅雨行つては還る右左

臨月を梅雨と過ごして名は陽子

片陰に外野やかまし飛車落す

森本 珠美
阪本 道子
喜田 弘征
尾上 正紀
栗崎 節子
廣常 憲

◆個人

草刈りて万緑の中小さき柿

六月や良き友と来てあとやさき

伝統の制服廃止更衣

孫土産汗も吹き飛ぶハンカチや

（灘）福井 悦子
（灘）安田奈美江
（須）福本 和恵
（垂）田畑美恵子

深江親交クラブ（東灘区）

ほつとする町内過る救急車

老人会ナツメロ唄って皆笑顔

年金日牛井大に酒が付く

元気です月に一度の医者通い

卒寿すぎ酒も飲まずに千鳥足

クーラー点ける心配電気代

四ヶ月ひ孫の笑顔に命伸ぶ

小田 節子
辻本美佳子
林 芳一
東方 輝子
増田 芳之
三島 茂子
森 和子

桂木ひふみ会（北区）

知りたくてお知恵拝借古書店へ

らつきようつけピンを覗いてうまくなれ

チャイム鳴る居留守をつかう覗き窓
京念久美子
笹岡 淑子
杉尾 悦子

覗かずともこれでもかぞとコマール荒木 宗Q

筑栄会（北区）

流星群車走らせ畦道へ

昼下りセレブ気分でミルクティー

冬は夏は冬好き勝手もん

フレイルの予防は口・手足八丁

流れ星光と雲が邪魔をする

粋なやつみんなのスター転校生

インストール要パスワードで挫折する

ミシランの三ツ星狙う路地屋台

菜々
かをる
ポッ
かほう
三茶
まさこ
せい
あきら

◆個人

登山道見つけてうれしサンカヨウ

としかさねて知る見返り求めるな（北）

遊ぼうヨに体鍛えて待つジイジ（北）

老齢を言訳にせず凛と生き（須）

蟬の声止んだ後には松と鈴（垂）

商店街レトロ口を残し新しく（西）

（東）早川キミエ
（北）北野 利一
（北）渡部 恭子
（須）久山 節子
（垂）小高 肇
（西）藤原 健二

などで お困りの方

金銭
夫婦関係
面会交流

交通事故
土地建物
相続

無料
予約不要

最高裁委嘱「調停手続相談」

調停委員が調停のメリットや
手続きについてご説明いたします！

日時：令和8年10月17日（土）
午前10時～午後4時
（受付は午後3時30分まで）
場所：中央区文化センター10階
（神戸市中央区東町115番地）
主催：兵庫県調停協会（担当：神戸調停協会）
相談担当者：民事調停委員及び
家事調停委員（弁護士を含む）
■問合せ先 神戸調停協会（神戸簡易裁判所内）

(078) 367-1179

あしがき

夏の疲れは、忘れた頃に顔を出すもので
す。何となく元気が出ない日は、無理をせず、
少しひと休み。好きなものを食べ、気の合
う仲間と語り、たくさん笑う。それも心
と体を元気にする大切な健康法です。地域
の仲間との交流を楽しみながら、実り多い
秋をお過ごしください。

【お詫びと訂正】 7月号1頁にて誤りがありました。

理事長挨拶

（誤）一般財団法人

（正）一般社団法人

訂正し、お詫び申し上げます。